

## 平成27年度当初予算案に係る重点化特別枠事業の状況

| 重点テーマ                                | 事業数<br>(再掲事業を除く) | 平成27年度当初予算案額(千円) |           |
|--------------------------------------|------------------|------------------|-----------|
|                                      |                  | 事業費              | うち一般財源    |
| ①子どもの生きる力を育み、若者や女性が輝く社会の実現           | 43               | 414,243          | 292,848   |
| ②すべての人に居場所と出番があり、最期まで充実した人生を送れる社会の実現 | 24               | 140,422          | 95,849    |
| ③滋賀の強みを活かし、新たな強みを生み出す滋賀発の産業の創造       | 19               | 118,051          | 109,029   |
| ④琵琶湖をはじめとするめぐみ豊かな環境といのちへの共感を育む社会の実現  | 26               | 140,477          | 130,127   |
| ⑤豊かに実る美しい地域づくりと滋賀・びわ湖ブランドの発信         | 25               | 181,033          | 169,907   |
| ⑥「文化とスポーツの力」を活かした元気な滋賀の創造            | 20               | 156,394          | 115,312   |
| ⑦人や「もの」が行き交う活力ある県土づくりと安全・安心社会の実現     | 33               | 112,491          | 104,740   |
| 合 計                                  | 190              | 1,263,111        | 1,017,812 |

# テーマ① 子どもの生きる力を育み、若者や女性が輝く社会の実現

## 当初予算案状況

| 予算事業名<br>(細目等)     | 担当課<br>(局・室) | 事業概要   | 平成27年度<br>予算案額 |                    |
|--------------------|--------------|--|----------------|--------------------|
|                    |              |  | 事業費<br>(千円)    | うち<br>一般財源<br>(千円) |
| 小児在宅療育支援事業         | 健康医療課        | NICU等長期入院児を受け入れる後方支援病床を確保し、在宅療養への移行支援等を行うとともに、身近な医療機関で医療を受けられる体制を整える。  | 38,128         | 19,974             |
| 男性不妊治療助成事業         | 健康医療課        | 不妊の原因は女性のみならず男性に原因がある場合も多いが、男性の不妊治療の助成制度がないことから、男性の不妊治療の公的支援を行う。   | 1,500          | 1,500              |
| 児童虐待防止子育て・女性健康支援事業 | 健康医療課        | 妊娠期からの相談機関の周知、乳幼児揺さぶられ症候群の予防、産後うつへの対応などの児童虐待予防対策を強化する。   | 800            | 800                |
| 妊娠期からの虐待予防対策促進事業   | 子ども・青少年局     | 妊娠期からの虐待予防に対応するため、保健師等の資格を有する児童虐待対応保健指導員を子ども家庭相談センターに配置する。   | 5,113          | 5,113              |
| 思春期・妊娠期・出産期応援事業    | 健康医療課        | 産前・産後の支援体制を充実強化するための環境整備を行うとともに、思春期の健康課題や妊娠・出産の適齢期に関する知識の情報発信を行う。  | 950            | 950                |
| 放課後児童支援員認定資格研修事業   | 子ども・青少年局     | 放課後児童支援員が、業務を遂行する上で必要な知識・技能等を習得するための研修を行う。   | 2,500          | 1,250              |
| 家庭的保育者等養成事業        | 子ども・青少年局     | 待機児童を解消するため、家庭的保育事業や小規模保育事業に従事する人材の育成と資質向上を図る。   | 1,500          | 750                |
| 保育士・保育所支援センター運営事業  | 子ども・青少年局     | 潜在保育士や養成校卒業者の県内保育所への就職促進や、現任保育士の就労継続のサポート等を行う「保育士・保育所支援センター」を運営する。   | 9,198          | 4,599              |
| 家庭養護促進事業           | 子ども・青少年局     | 里親制度の広報・啓発、里親への研修を実施するとともに、家事支援員の派遣等、里親同士の相互支援を促進する。   | 3,800          | 1,900              |
| 学習支援活動普及促進事業       | 子ども・青少年局     | 生活困窮世帯で経済的課題等を抱える子どもに対する学習支援活動の普及を推進する。  | 1,450          | 725                |
| 「子ども県議会」開催事業       | 子ども・青少年局     | 子どもたちが自分の意見を発表できる機会として「子ども県議会」を開催し、社会参画に対する意欲を高める。   | 1,250          | 1,250              |
| 教科指導力ステップアッププロジェクト | 学校教育課        | 小中学校児童生徒の学ぶ力向上を図るため、小学校1・2年生で学ぶ姿勢、学習規範などを身につけさせるとともに、小学校3年生以上では評価問題の実施により、各学年で身に付けておくべき力の定着を図る。併せて、小学校において放課後等の活用により、自主的な学習習慣を定着させ、家庭学習の充実につなげていく。 | 33,569         | 24,236             |
| しが英語力育成プロジェクト      | 学校教育課        | 国際的に活躍できるグローバル人材を育成するため、小学校における英語の教科化を見据え、小学校外国語活動の充実を図るとともに、小中高を通じた体系的な英語教育を推進する。また、国際バカロレアの導入に向けた調査・研究を行う。                                       | 3,805          | 3,805              |

| 予算事業名<br>(細目等)        | 担当課<br>(局・室)   | 事業概要   | 平成27年度<br>予算案額 |                    |
|-----------------------|----------------|--|----------------|--------------------|
|                       |                |  | 事業費<br>(千円)    | うち<br>一般財源<br>(千円) |
| 学ぶ力を育てる土曜学習支援事業       | 生涯学習課          | 専門的な知識や技能を持つ地域人材や教員等の協力により、子どもたちが学ぶ楽しさを味わい、技能や教養を高めることができる体系的、継続的な学習プログラムを小学校の施設を活用して実施する市町に対して補助を行う。              | 4,322          | 2,161              |
| 自尊感情・学びの礎育成プロジェクト事業   | 人権教育課          | 人権の視点を教育活動の根幹に位置付け、学校・幼稚園・保育所、関係機関、家庭、地域社会がつながり、子どもの生活と学ぶ意欲を支える基本となる自尊感情を高める取組を推進する。                               | 3,289          | 3,289              |
| スクールカウンセラー拡充事業        | 学校教育課          | いじめや不登校の未然防止、早期発見、早期対応を促進するため、スクールカウンセラーを追加派遣する。<br>また、小学校にも重点校を設定し、小学校段階からの相談体制の充実を図る。                            | 57,841         | 47,841             |
| スクールソーシャルワーカー活用事業     | 学校教育課          | 社会福祉等の専門的な知識を有するスクールソーシャルワーカーをいじめや不登校の課題の大きい小学校へ配置するとともに、教職員に福祉的な視点を定着させる。   | 14,829         | 9,886              |
| いじめで悩む子ども支援事業         | 学校教育課          | 「相談支援員」を配置し、子どもや保護者からの相談対応を行うとともに、解決に向けての支援を図る。<br>また、市町との連携が必要な場合には「相談調整員」が連携を図るとともに、定期的な情報交換を行う。                 | 16,203         | 16,203             |
| 生徒指導緊急サポート事業          | 学校教育課          | 子どもの命に関わる重大事案が発生した場合、専門的知見による助言・支援を行い、警察等司法に加え、福祉や医療機関とも一体となった危機対応を実施する。   | 3,069          | 2,649              |
| 生徒指導緊急特別対応事業          | 学校教育課          | 警察OBを学校へ派遣し、警察等司法に加え、児童相談所、医療機関等と連携して、困難な問題の解決を図る。   | 9,192          | 9,192              |
| 体育授業力向上事業             | スポーツ健康課        | 県内の全児童を対象に運動時間を設定する等、子どもの自主的な運動遊びを促進する取組を実施するとともに、県域で体育の授業力の向上に向けた方策を共有化する委員会を設置する。                                | 1,114          | 1,114              |
| 農畜水産業を通じた子どもたちへの食育の推進 | 食のブランド推進課      | 学校給食を通じて、子どもたちに県産食材のおいしさや生産者の苦労などを伝えることにより、生産者への感謝の気持ちを育て、食の大切さへの理解を促す。また、教材の活用等によって、子どもたちの滋養の農畜水産業に対する理解を促進する。    | 4,472          | 4,472              |
| 「地域で学ぶ」支援体制強化事業       | 学校支援課          | インクルーシブを見据えた就学指導を推進するとともに、小中学校における障害のある児童生徒への支援を行うスタッフや医療的ケアを行う看護師の配置ならびに「副次的な学籍」など柔軟な学びの仕組みづくりの研究に取り組む。           | 15,668         | 15,668             |
| 高等学校特別支援教育推進事業        | 学校支援課          | 高等学校において、障害のある生徒への支援を行うスタッフを配置することにより、障害のある生徒を支える体制を構築する。  | 4,567          | 4,567              |
| 県立学校障害者雇用推進事業         | 教職員課           | 県立学校における農場の施設管理等のため、障害者を雇用し、農業に関する知識・技術の取得を通じて就労の機会の拡大につなげる。   | 18,971         | 18,971             |
| 高齢者とのふれあい交流事業         | 学校教育課          | 高校生が授業や特別活動などの中で高齢者と交流する機会を設け、高齢者から人生の知恵や地域の歴史・文化などを学ぶとともに、高校生の高齢者への理解を深める。  | 1,235          | 1,235              |
| 学校図書館活用支援事業           | 生涯学習課<br>県立図書館 | 実施対象校となる小中学校の学校図書館へ支援員を派遣し、図書館リニューアルを実施するとともに、図書館利用や授業への活用プランの作成を支援する。さらに実施校の活用事例を普及することにより、各市町における小中学校図書館の活性化を図る。 | 9,742          | 9,742              |
| 県立高等学校キャリア形成支援事業      | 学校教育課          | 社会人基礎力の育成や就業体験を効果的に活用しながらキャリア教育の実践研究に取り組み、社会的・職業的自立を目指す効果的なカリキュラムの研究・開発を行う。  | 2,233          | 2,233              |
| 専門高校プロフェッショナル人材育成事業   | 学校教育課          | 専門高校において、社会の変化や産業の動向に対応した、高度な知識・技能を身につけ、各専門分野の第一線で活躍できる地域人材を育成する。  | 4,085          | 4,085              |

| 予算事業名<br>(細目等)          | 担当課<br>(局・室) | 事業概要  | 平成27年度<br>予算案額 |                    |
|-------------------------|--------------|---|----------------|--------------------|
|                         |              |   | 事業費<br>(千円)    | うち<br>一般財源<br>(千円) |
| しごとチャレンジプログラム推進事業       | 労働雇用政策課      | 小学生から中学1年生の児童・生徒を対象に、様々な職業を紹介するとともに、実際のしごとを体験する場を提供し、職業観や勤労観を育むきっかけ作りを行う。                                     | 3,000          | 3,000              |
| 職業的自立と社会参加をめざした職業教育充実事業 | 学校支援課        | これまで取り組んでいる企業の知見を生かした作業学習の見直しや授業改善を知肢併置特別支援学校各校へ拡げるとともに、「しがしごと検定」の模擬検定の実施や職業教育の充実に向けた教育課程の研究に取り組む。            | 7,847          | 7,847              |
| おうみ若者未来サポートセンター事業       | 労働雇用政策課      | ヤングジョブセンター滋賀等の若年者就業支援機関を一体化した「おうみ若者未来サポートセンター」を運営し、相談から就職までの一貫した支援をワンストップで行う。                                 | 3,923          | 3,923              |
| 滋賀の“三方よし”若者未来塾事業        | 労働雇用政策課      | 県内企業への就職を希望する若年求職者に対して、県内企業のニーズに応じた人材育成を行うことにより、両者のマッチングを促進する。  | 47,575         | 0                  |
| ふるさと滋賀就職応援事業            | 労働雇用政策課      | 若年求職者と県内中小企業の出会いの場として企業説明会を開催し、雇用のミスマッチ解消やU・Iターン就職の促進につなげる。   | 3,000          | 3,000              |
| 地域若者サポートステーション支援事業      | 労働雇用政策課      | 就労が極めて困難な若者の就職を支援するため、地域若者サポートステーションにおける国の相談支援に加え、県独自事業として臨床心理士によるカウンセリング、県内企業での就労体験、交流サロン、訪問支援を実施する。         | 2,136          | 2,136              |
| 滋賀マザーズジョブステーション事業       | 男女共同参画課      | 子育てをしながら再就職を希望する女性等を対象とし、仕事と子育ての両立に向けたアドバイスや一時保育の実施、就労相談、求人情報の提供や職業紹介など、就労支援をワンストップで行う「滋賀マザーズジョブステーション」を運営する。 | 41,529         | 41,435             |
| 女性のチャレンジ支援事業            | 男女共同参画課      | 意欲ある女性があらゆる分野で活躍できるよう、きめ細やかな支援ができる体制を整え、女性の社会参画を総合的に支援する。   | 292            | 292                |
| 母子家庭等就業・自立支援センター事業      | 子ども・青少年局     | 母子家庭の母等の就業を促進するため、就業相談、就業情報の提供等の支援を行う。  | 2,280          | 1,140              |
| 滋賀マザーズジョブステーション事業       | 労働雇用政策課      | 出産や子育てによる離職後、再就職を希望する女性、仕事と子育ての両立に悩む女性等を対象に、就労相談、カウンセリング、両立支援のアドバイス等をワンストップで提供する「滋賀マザーズジョブステーション」を運営する。       | 7,689          | 7,689              |
| 女性のターニングポイント応援事業        | 男女共同参画課      | 女性の継続就労を促進するため、結婚前や育休復帰前といった女性のターニングポイントに焦点を絞り、キャリアビジョンを描くためのセミナーを開催する。                                       | 830            | 166                |
| 企業における女性活躍推進事業          | 労働雇用政策課      | 企業における女性の活躍を促進するため、経営者や働く女性を対象としたセミナー等を開催し、女性の継続就労や管理職登用の拡大を促す。   | 1,000          | 200                |
| 子育てで女性等職業能力開発事業         | 労働雇用政策課      | 出産や子育てを理由に離職し、再就職を希望する女性等を対象に、民間教育訓練機関等を活用した職業訓練を実施し、就職を支援する。   | 15,851         | 0                  |
| 『俺の男女共同参画』推進事業          | 男女共同参画課      | 男性の多様な生き方を応援するため、実践している男性のモデルケースなどを情報誌に掲載し、発信する。また、男性の育児休業の取得促進のための奨励金を企業に対して支給する。                            | 2,896          | 1,860              |
|                         |              |   | 414,243        | 292,848            |

## テーマ② すべての人に居場所と出番があり、最期まで充実した人生を送れる社会の実現

### 当初予算案状況

| 予算事業名<br>(細目等)                   | 担当課<br>(局・室) | 事業概要  | 平成27年度<br>予算案額 |                    |
|----------------------------------|--------------|---|----------------|--------------------|
|                                  |              |   | 事業費<br>(千円)    | うち<br>一般財源<br>(千円) |
| ネクストチャレンジ<br>推進事業                | 労働雇用政策課      | 中高年齢者を対象としたキャリアプランニングやセミナー等を実施するとともに、中高年齢者と企業とのマッチングを図り、離退職した中高年齢者の就労を支援する。   | 17,000         | 17,000             |
| 「障害高齢者」支援<br>研究事業                | 障害福祉課        | 支援現場における障害高齢者への支援方策の調査・研究を実施し、障害高齢者に対する最適な支援の実現を図る。   | 308            | 308                |
| 発達障害者自立生活<br>支援プログラム<br>普及事業     | 障害福祉課        | 支援プログラムやアセスメントシートを、地域の障害者福祉サービス事業所に波及させることにより、身近な地域での発達障害に対する支援サービスの充実を図る。  | 6,874          | 3,437              |
| 発達障害職場サ<br>ポーター養成事業              | 障害福祉課        | 発達障害を理解し、地域や職場で支える発達障害サポーターの養成を行い、発達障害者が地域で安心して生活できる地域づくりを進める。  | 800            | 400                |
| 高校・大学を対象と<br>した発達障害早期<br>支援モデル事業 | 障害福祉課        | 発達障害のある生徒の特性に合わせた進路支援ができるよう、進路支援コーディネーターを設置し、学校と福祉が連携した就労支援を実施する。   | 6,000          | 3,000              |
| 高次脳機能障害<br>圏域支援体制整備<br>事業        | 障害福祉課        | 圏域を担当する「高次脳機能障害支援コーディネーター」を配置し、日中活動の場の提供や連絡調整会議の開催により関係機関による連携支援を進める。   | 1,109          | 554                |
| 就労移行支援促進<br>事業                   | 障害福祉課        | 障害のある人の一般就労を促進するため、就労支援を担う障害福祉サービス事業所、学校、関係機関などの職員の職業評価能力の向上等を図るための研修を実施する。   | 2,600          | 2,600              |
| 障害者就業・生活<br>支援センター事業             | 障害福祉課        | 障害者就業・生活支援センターに発達障害者の生活相談支援の中心を担う「生活支援担当員」を設置することにより、センター機能を強化し、発達障害者の就労継続・定着支援を図る。                                       | 13,419         | 6,710              |
| 介護等の場におけ<br>る知的障害者就労<br>促進事業     | 障害福祉課        | 県独自資格認定制度の創設、介護事業所等の職員に対する研修実施、雇用等の調整を行う登録センターの設置により知的障害者の雇用先として期待される介護事業所等での就労促進を図る。                                     | 7,000          | 3,829              |
| ポテンシャル発見!障<br>害者雇用推進事業           | 労働雇用政策課      | 働き・暮らし応援センターと連携し、就労を希望する障害者を対象に職場体験を実施することにより、障害者の就労意欲の向上を図るとともに、事業所の障害者雇用に対する理解を深め、障害者の就労を促進する。                          | 4,296          | 4,296              |
| 保護観察対象者へ<br>の就労応援事業              | 健康福祉政策課      | 刑務所出所者に更生保護の機会が提供され、社会全体で見守り合い支え合う、すべての人に居場所と出番がある社会づくりを目指すため、フォーラムを開催する。   | 1,799          | 1,799              |
| 誰もが活躍できるN<br>PO活動活性化事<br>業       | 県民活動生活課      | NPO活動の活性化を図り、若者や女性、高齢者、障害者、外国人など誰もが活躍できる場を広げ、「全員参加型社会」を実現するため、「(仮称)滋賀県市民活動活性化研究会」を設置し、NPOをはじめとする多様な主体の協働の取組の促進などについて検討する。 | 587            | 587                |
| 障害者差別のない<br>共生社会づくり推<br>進事業      | 障害福祉課        | 障害の有無にかかわらず安心して暮らせる「共生社会」の実現に向け、先駆的な取組を県下に広げるための方策の検討や差別解消のための仕組の検討、啓発・人材の養成を行う。  | 1,010          | 1,010              |

| 予算事業名<br>(細目等)                   | 担当課<br>(局・室) | 事業概要  | 平成27年度<br>予算案額 |                    |
|----------------------------------|--------------|---|----------------|--------------------|
|                                  |              |   | 事業費<br>(千円)    | うち<br>一般財源<br>(千円) |
| 健康寿命延伸プロジェクト                     | 健康医療課        | 県民の健康を支える環境を整備するため、健康情報を県民に発信するとともに、生活習慣の改善に向け、野菜一皿キャンペーンを重点的に実施する。   | 13,479         | 12,783             |
| 医療保険者保健事業推進事業費                   | 医療保険課        | 特定健診・特定保健指導実施率向上対策として、全医療保険者が連携・協力して行う啓発活動に対する支援や健診事業の実態・課題把握のための取り組みを行う。   | 325            | 325                |
| 「自らの健康づくりを先進的に支える」情報提供事業         | 病院事業庁(健康医療課) | 健康情報提供事業で作成してきた有用な健康情報の活用により健康づくりの実践につなげるとともに、新たに国内外の先進的な情報の収集・分析・発信を行い、「自らの健康づくりを先進的に支える」仕組みを構築する。   | 3,000          | 3,000              |
| 自殺予防情報センター運営費                    | 障害福祉課        | 自殺予防情報センターに連携コーディネーターを配置し、自殺リスクの高い人への相談体制の充実やゲートキーパー養成等医療・保健・福祉・教育・労働また民間の様々な職種や団体での自殺予防の取組が総合的に推進されるように取り組む。                               | 17,883         | 8,942              |
| がん対策強化事業                         | 健康医療課        | 「滋賀県がん対策推進計画」および「滋賀県がん対策推進条例」に基づき、がんによる死亡者の減少(75歳未満の年齢調整死亡率の20%減少)等を目指しがん対策を強力に推進する。  | 14,865         | 7,433              |
| 糖尿病早期発見・早期対応促進事業                 | 健康医療課        | 糖尿病の疾病管理の強化を目的に、圏域毎に糖尿病の医療連携体制の構築を図るとともに、一般診療所において適切な生活指導が行えるよう管理栄養士、糖尿病療養指導士等を活用した体制の整備を行う。  | 1,834          | 917                |
| 難病医療提供体制整備事業(在宅重症難病患者一時入院受入体制整備) | 障害福祉課        | 在宅療養難病患者が一時入院を必要とする場合、円滑に適切な医療機関に入院できる体制整備を行う。  | 5,184          | 2,592              |
| 福祉人材バンク運営事業                      | 健康福祉政策課      | 県北部では福祉の人材不足がさらに深刻な状況にあることから、地域ニーズに応じたきめ細かな相談助言等を行うため、福祉人材センターの支所(福祉人材バンク)を設置し、人材確保対策を推進する。   | 11,400         | 8,800              |
| 若年・軽度認知症総合支援事業                   | 医療福祉推進課      | 若年認知症等の人と家族が安心して暮らせる社会の実現のため、初期段階の支援から介護サービスの利用まで切れ目ない支援を行う。  | 7,500          | 3,377              |
| 全県型医療情報連携ネットワーク推進事業              | 健康福祉政策課      | 2025年医療福祉課題に対処するため、これまで個々に取り組みされてきたがんや脳卒中等を疫学情報分析や、医療福祉人材の育成についてついで、全県で統合しトータル的に進める必要であり、ICTによる医療情報連携ネットワークシステムの活用を視野に入れた解決策(仕組みづくり)の検討を行う。 | 750            | 750                |
| 放射線治療支援体制構築事業                    | 病院事業庁(健康医療課) | 2025年に向けて、がん患者の増加により放射線治療の有効性・有用性に対する需要が高まるなか、安全、適切、効率的に放射線治療を行うために必要・不可欠となる放射線治療専門職を育成するとともに、県全域を網羅する放射線治療支援ネットワークの構築を行う。                  | 1,400          | 1,400              |
|                                  |              |   | 140,422        | 95,849             |

### テーマ③ 滋賀の強みを活かし、新たな強みを生み出す滋賀発の産業の創造

#### 当初予算案状況

| 予算事業名<br>(細目等)         | 担当課<br>(局・室)   | 事業概要   | 平成27年度<br>予算案額 |                    |
|------------------------|----------------|--|----------------|--------------------|
|                        |                |  | 事業費<br>(千円)    | うち<br>一般財源<br>(千円) |
| 滋賀の“ちいさな企業”魅力発信事業      | 中小企業支援課        | 地域の経済や雇用の支え、コミュニティ維持において大きな役割を果たしている“ちいさな企業”の活性化のため、その役割や魅力をWEBを活用し情報発信する。   | 5,336          | 5,336              |
| 成長産業サプライチェーン調査事業       | 企業誘致推進室        | 裾野の広い自動車・航空機産業等の今後の成長が見込まれる産業において、部品を製造する川上から、川中を経て、最終製品を製造する川下までのサプライチェーンを調査し、本県に必要な企業を抽出し、誘致対象企業の情報収集を行うことにより、「滋賀に必要な企業」を戦略的に誘致する。                   | 3,000          | 3,000              |
| 近江金石会(県外版)事業           | 企業誘致推進室        | 大都市圏において、「近江金石会(県外版)」を新たに開催し、県外に本社機能を有する県内立地企業の企業幹部との関係強化を図るとともに、県内へのさらなる集約化や再設備投資を促進する。   | 700            | 700                |
| プロジェクトチャレンジ支援事業        | モノづくり振興課       | 「滋賀県産業振興ビジョン」に定める本県経済を牽引するイノベーションにかかる新産業を創出するため、技術開発計画から成果の事業化までの計画認定および認定された計画に基づき企業が行う技術開発等に必要経費の一部を助成する。  | 3,000          | 3,000              |
| ちいさなものづくり企業等成長促進事業     | モノづくり振興課       | ものづくりに携わる中小企業・小規模事業者が必要とする情報収集や、受発注体制についての取組、自社分析について支援を実施することで、企業の自立的・持続的な成長を促進する。  | 9,000          | 0                  |
| 地域の創業応援隊事業             | 中小企業支援課        | 既存の支援策を理解した上で起業家の立場で様々な相談に応じることのできるノウハウをもった人材を養成し、起業家の発掘および事業化の促進、開業率の向上につなげる。   | 4,498          | 4,498              |
| マイヤーガーデン滋賀プロジェクト事業     | 観光交流局          | 米国ミシガン州のマイヤーガーデン(美術・植物庭園)にて開催される滋賀特別展に合わせ、現地で滋賀の物産等の紹介や情報発信などを行う。  | 6,000          | 6,000              |
| ウォーターバレー滋賀・水環境ビジネス推進事業 | 商工政策課          | 本県の水環境保全への産学官民の取組を「琵琶湖モデル」として発信し、水環境課題の解決に向けた技術や製品、情報をはじめ、企業や大学等研究機関の集積をめざすとともに、「しが水環境ビジネス推進フォーラム」をプラットフォームとして、その連携を通じて、具体的なプロジェクト等を創出・展開し、ビジネスの推進を図る。 | 19,500         | 19,500             |
| 再生可能エネルギー総合推進事業        | 地域エネルギー振興室     | 地域主導による再生可能エネルギーの導入促進を図るため、産学官金民による推進会議、事業化を支援する研修等を開催する。  | 1,155          | 1,155              |
| 湖南省友好県省連携事業            | 観光交流局          | 中国湖南省とのトップレベルでの友好交流を推進するとともに、将来の経済交流につながる技術協力を行う。  | 3,200          | 3,200              |
| 健康創生産業創出エコシステム推進事業     | モノづくり振興課       | 国内外において今後の成長が期待される健康創生産業の創出・振興を図るため、国の総合特区制度を活かし、医療・健康機器の開発や健康支援サービスの提供への取組を支援する。  | 12,000         | 12,000             |
| 聴覚・コミュニケーション医療センター事業   | 病院事業庁(健康福祉政策課) | 聴覚器障害を持つ小児や難聴を患う高齢者がいきいきと健康的な生活を送るため、聴覚器医療分野で研究を進めている京大病院の全面的な協力を得ながら、成人病センター等において、医療実践や病・産・官・学の連携による聴覚器医療関連機器等の開発等の「聴覚・コミュニケーション医療の確立」を目指す。           | 17,500         | 17,500             |
| 産学官連携コーディネート拠点運営事業     | モノづくり振興課       | 大学等の研究シーズを有効に活用し、本県中小企業等の新製品・新技術の研究開発等につなげる産学官連携の支援体制を整備し、共同研究の推進や研究成果の事業化を促進する。   | 12,541         | 12,541             |
| 滋賀の資源をつなぐ絆プロジェクト推進事業   | 商工政策課          | 地域における経済循環の促進を図るため、関係団体との協働により、県内企業間のマッチングを行い、滋賀の様々な技術や商品、サービス、地域資源等のつながりの中から、暮らしの安全・安心を支え、また、地域の魅力創造につながる新たなビジネスモデルの創出に取り組む。                          | 8,000          | 8,000              |

| 予算事業名<br>(細目等)       | 担当課<br>(局・室)     | 事業概要  | 平成27年度<br>予算案額 |                    |
|----------------------|------------------|---|----------------|--------------------|
|                      |                  |   | 事業費<br>(千円)    | うち<br>一般財源<br>(千円) |
| 地場産業の魅力発信事業          | モノづくり振興課         | 陶芸の森25周年事業と連携した、県内地場産業の魅力発信にかかる取組を支援し、地場産地の活性化を図る。  | 1,200          | 1,200              |
| 米原駅周辺活性化による県広域振興推進事業 | 新駅問題・特定プロジェクト対策室 | 米原駅周辺の活性化を図り、県東北部の広域振興に資するため、米原駅東口県有地を中心とした利活用計画を検討する。  | 5,000          | 5,000              |
| 地域プロジェクト創出支援事業       | 地域エネルギー振興室       | 地域資源や地域特性などを活かした再生可能エネルギー導入の取組を支援するため、市町、民間事業者、NPO法人、地域協議会等による事業化に向けた構想や計画の策定に対し助成を行う。                      | 2,171          | 2,171              |
| 事業所創エネ・省エネ促進事業       | 地域エネルギー振興室       | 中小企業者等による電気需要の平準化、省エネ・創エネの取組を支援するため、専門家によるエネルギー診断の受診に対し助成を行う。   | 3,750          | 3,750              |
| 省エネ・創エネ導入促進人材育成事業    | 労働雇用政策課          | 高等技術専門学校において、省エネルギー住宅や安全・安心な住宅の施工技術を有する人材および再生可能エネルギーに関する幅広い知識・技能を有する人材を育成する職業訓練の実施に向け、カリキュラムの検討や指導員の養成を行う。 | 500            | 478                |
|                      |                  |   | 118,051        | 109,029            |



## テーマ④ 琵琶湖をはじめとするめぐみ豊かな環境といのちへの共感を育む社会の実現

### 当初予算案状況

| 予算事業名<br>(細目等)                          | 担当課<br>(局・室)   | 事業概要   | 平成27年度<br>予算案額 |                    |
|---|----------------|--|----------------|--------------------|
|   |                |  | 事業費<br>(千円)    | うち<br>一般財源<br>(千円) |
| 在来魚介類のにぎわい復活に向けた研究                      | 環境政策課          | 琵琶湖流域における喫緊の課題である「在来魚介類の減少」に対して、県立試験研究機関と連携し、水系や餌環境のつながりの視点から、その減少要因の解明と在来魚介類の復活に向けた政策提案を行う。   | 23,000         | 23,000             |
| 水質評価指標としてのTOC等導入に向けた調査研究                | 琵琶湖政策課         | 平成26年度に開催した「琵琶湖における新たな水質管理あり方懇話会」での意見を踏まえ、新たな水質評価指標(TOC等)の導入を進めるため、調査・検討を進める。  | 17,216         | 17,216             |
| 琵琶湖の水産生物生産力評価に関する研究<br>(琵琶湖生態系修復総合対策研究) | 水産課<br>(水産試験場) | 在来魚介類のにぎわい復活に向けた琵琶湖環境研究推進機構の「水系・生物のつながりの再生に関する研究」の一環として水産資源学的手法により主要魚介類の資源量を推定するとともに、飼育実験により餌生物と水産資源との関係を明らかにし、琵琶湖の水産生物生産力を総合的に評価する。 | 3,000          | 3,000              |
| 湖沼問題の解決に向けた国際協力と情報発信                    | 琵琶湖政策課         | 琵琶湖の保全や管理で培った本県の環境技術や経験を世界へ発信し、途上国等への国際貢献やネットワーク強化を図るため、「世界水フォーラム」への参加を行うとともに、世界湖沼会議をフォローし、関係機関との情報の共有を図る。                           | 2,529          | 2,529              |
| 汚水処理分野における技術協力プロジェクト                    | 下水道課           | 「JICA草の根技術協力事業」と連携して、中国湖南省に汚水処理に係る技術協力を行う。併せて、水環境ビジネスに結びつけるための国内外への情報発信等を実施する。   | 2,800          | 2,800              |
| 南湖横断部水草除去事業                             | 琵琶湖政策課         | ホンモロコが南湖東岸の産卵繁殖場から北湖まで移動できるように、南湖東岸と北上ルートのある西岸とを結ぶ経路を、水草を根こそぎ除去することにより確保し、ホンモロコのかつての賑わいを取り戻す。  | 7,600          | 0                  |
| 取り戻そう！南湖のホンモロコ復活プロジェクト                  | 水産課            | 南湖において水草を刈り取り、生息環境の改善および魚の移動経路の回復を図るとともに、種苗放流を実施してホンモロコ資源の増産を図る。   | 15,700         | 15,700             |
| 赤野井湾の在来魚復活事業                            | 水産課            | 内湖的環境である赤野井湾において、外来魚の集中駆除とニゴロブナ等の種苗放流を実施し、これら取組の効果を評価する。   | 6,700          | 6,700              |
| セタジミ資源の回復・向上試験事業                        | 水産課            | シジミ漁場にポールなどの構造物を設置し、好適な生息環境を造成することにより琵琶湖の生産力を利用した資源増大手法の開発を行う。   | 2,900          | 2,900              |
| 外来魚産卵期集中捕獲事業                            | 水産課            | 南湖や西の湖において、電気ショックカーポートによりオオクチバス親魚を集中的に捕獲するとともに、その効果調査を実施する。  | 9,350          | 9,350              |
| 新たな外来魚の拡散防止および効率的駆除技術開発研究               | 水産課            | 特定外来生物に指定され、今後悪影響が心配されるチャネルキャットフィッシュとコクチバスの両外来魚に対して、生息状況の把握や効率的な駆除技術の開発を行い、漁業者が継続的に駆除できるよう駆除マニュアルを作成する。                              | 3,500          | 3,500              |
| 生物多様性地域戦略の展開事業                          | 自然環境保全課        | 平成26年度に策定する「(仮称)生物多様性しが戦略」に基づき、生態系レッドリストの作成や里山等を活用した生態系サービス利用モデルの検討、生物多様性の理解と行動を促す取組を進める。  | 1,721          | 1,721              |
| 侵略的外来水生植物戦略的防除推進事業                      | 自然環境保全課        | 「オオバナミズキンバイ」、「ナガエツルノゲイトウ」等の侵略的外来水生植物は、琵琶湖の生態系への悪影響などを引き起こすことが懸念されることから、琵琶湖外来水生植物対策協議会による徹底的な駆除を支援する。                                 | 7,624          | 7,624              |

| 予算事業名<br>(細目等)                 | 担当課<br>(局・室) | 事業概要   | 平成27年度<br>予算案額 |                    |
|--------------------------------|--------------|--|----------------|--------------------|
|                                |              |  | 事業費<br>(千円)    | うち<br>一般財源<br>(千円) |
| 新規コロニー等拡大防止カワウ対策事業             | 森林政策課        | 新たに発生もしくは急速に生息数が増加しているコロニー(営巣地)等において実施する捕獲への助成を行う。   | 1,000          | 1,000              |
| 滋賀県気候変動適応策検討事業                 | 温暖化対策課       | 新たに滋賀県や琵琶湖における気候変動やその影響を分析・予測し、その気候変動の影響に適応していくための対策(適応策)を全庁的に検討する。  | 4,300          | 4,300              |
| 貢献量評価活用促進事業                    | 温暖化対策課       | 創エネ・省エネ製品の生産等を通じて他者の温室効果ガス排出削減に貢献する事業活動に対する評価制度の普及を図る。   | 900            | 900                |
| 地球温暖化対策推進事業                    | 温暖化対策課       | 家庭での節電対策についての情報提供や相談、うちエコ診断等を実施するとともに、滋賀県地球温暖化防止活動推進センターの普及啓発事業を推進する。  | 3,600          | 2,850              |
| 低炭素社会づくり学習支援事業                 | 温暖化対策課       | 学校や地域を対象に、多角的な視点から低炭素社会づくりについての講座を実施する。  | 2,000          | 2,000              |
| 流域下水道建設事業費(下水熱と再生水の利用可能性の検討調査) | 下水道課         | 省エネと低炭素社会づくりに貢献するため、下水熱と下水再生水の利用可能性を検討する。  | 7,500          | 7,500              |
| エコ交通協働推進事業                     | 交通政策課        | 「エコ交通」を推進するため、交通事業者や県内企業・団体等との連携による会議を開催し、公共交通の利用促進策等について研究を行う。また、県内企業を対象にエコ交通の実態把握を行うとともに、「エコ通勤優良事業所」の認証取得を全県下に呼びかける。 | 2,170          | 2,170              |
| 環境学習センター拠点機能強化事業               | 環境政策課        | 環境学習の拠点である琵琶湖博物館環境学習センターの機能充実を図る。  | 201            | 201                |
| ウッドスタート支援事業                    | 森林政策課        | 市町が実施する新生児や乳幼児に木の玩具や食器をプレゼントする事業に対して支援する。  | 1,000          | 0                  |
| 体系的な環境学習推進事業                   | 環境政策課        | 環境学習の体系的・総合的な推進を図るため、「滋賀県環境学習推進計画」の改定を行うとともに、幼児の自然体験型環境学習や小学校等におけるエコ・スクールの実践支援などを行う。                                   | 1,852          | 1,852              |
| ラムサールびわっこ大使事業                  | 自然環境保全課      | 県内小学生の中から「ラムサールびわっこ大使」を募集し、環境に関する国際的な交流の場等での発表の機会を経験させることにより、環境保全活動の核となる次世代のリーダーを育成する。                                 | 2,472          | 2,472              |
| ウッドジョブ体感事業                     | 森林政策課        | 「やまのこ」学習を経験した生徒に対して市町が実施する林業職場の体験の場を提供する事業に対して支援する。  | 1,000          | 0                  |
| 新琵琶湖博物館創造推進事業                  | 環境政策課        | 博物館のリニューアルを契機として、博物館利用者の拡大と定着を図るため、多様な主体と連携した効果的な認知度向上の取組を推進する。  | 8,842          | 8,842              |
|                                |              |  | 140,477        | 130,127            |

# テーマ⑤ 豊かに実る美しい地域づくりと滋賀・びわ湖ブランドの発信

## 当初予算案状況

| 予算事業名<br>(細目等)                  | 担当課<br>(局・室)       | 事業概要  | 平成27年度<br>予算案額 |                    |
|---------------------------------|--------------------|---|----------------|--------------------|
|                                 |                    |   | 事業費<br>(千円)    | うち<br>一般財源<br>(千円) |
| 「人」と「地域」が織りなす滋賀の農業・農村活力創造プロジェクト | 農業経営課              | (仮称)地域農業戦略指針を活用し、集落が地域の実情に応じた今後の農業・農村の目指す姿を定め、その実現に向けた活動が行えるよう、農業者、関係者が一体となった取組を展開する。         | 15,169         | 15,169             |
| 「人」と「地域」が織りなす滋賀の農業・農村活力創造プロジェクト | 農村振興課              | 農家の減少・高齢化が進展する中、集落機能を維持し、魅力ある地域づくりを目指すため、地域資源を活用した地域活性化の取組を支援する。                              | 500            | 0                  |
| 五感で感じる滋賀の農業体験事業                 | 農業経営課              | 若い世代に農業を体感する機会を提供し、職業選択肢としての農業への関心を高め、新規就農者の確保を図る。  | 1,200          | 1,200              |
| 「みずかがみ」産地化スタートダッシュ事業            | 食のブランド推進課<br>農業経営課 | 県外に販路を拡大した「みずかがみ」が、消費者の信頼を得、近江米のブランド力をけん引するよう、均質で高品質な生産と県外販売に見合う流通量の確保、および認知度向上による流通販売の促進を図る。 | 43,980         | 43,980             |
| 三方よし「近江牛」ブランド力強化推進事業            | 畜産課                | 繁殖肥育一貫経営の推進により、「近江牛」の生産基盤を強化するとともに、販売戦略の構築等によりブランド力の向上を図り、「近江牛」ブランドの全国的な広がりを目指す。              | 5,502          | 5,502              |
| 県産材生産ネットワーク構築支援事業               | 森林政策課              | 森林組合の県産材生産量の目標達成のために設置する協議会の運営に対して支援する。   | 900            | 0                  |
| 林業・木材産業流通コーディネーター設置事業           | 森林政策課              | 県産材の利用拡大と安定供給体制の構築を推進するため、滋賀県森林組合連合会木材流通センターの需給調整機能の強化に不可欠な流通コーディネーター設置に対して支援する。              | 2,000          | 0                  |
| 木材安定供給体制強化事業                    | 森林政策課              | 滋賀県森林組合連合会木材流通センターの集約販売を推進して県産材の安定供給体制を強化するため、集約販売にかかる運搬経費に対して支援する。                           | 2,000          | 2,000              |
| 木の駅プロジェクト推奨事業                   | 森林政策課              | 地球温暖化対策や地域のエネルギー利用に繋げるために、林地に放置された未利用材の有効活用を拡大させる活動に対して支援する。                                  | 3,500          | 0                  |
| 女性のためのアグリビジネス・サポート事業            | 農業経営課              | 農や食に関心のある女性を対象に、ビジネスの具体的なイメージが膨らむ連続講座を開催し、女性の感性等を活かしたアグリビジネスにチャレンジする女性の創出を図る。                 | 4,500          | 900                |
| 魅力ある河川漁業推進事業<br>(河川漁業振興費)       | 水産課                | 河川漁業の振興のため、魅力ある河川漁場づくりと遊漁者の増加に向けた取組を実施する。   | 1,150          | 1,150              |
| 滋賀の戦略的県外PR事業                    | 広報課                | 本県の魅力的なコンテンツを発掘し、首都圏や大都市圏のメディアに対して、的確にターゲットに届く戦略的PR発信を行う。                                     | 15,000         | 15,000             |
| 滋賀・びわ湖+DESIGNプロジェクト             | 企画調整課              | 「滋賀・びわ湖ブランドネットワーク」を中心に、滋賀の価値を効果的に発信する。  | 23,711         | 23,711             |
| 「ココクール マザーレイク・セレクション」首都圏発信事業    | 商工政策課              | 首都圏において、「ココクールフェア」を開催することで、「ココクール」の認知度向上を図るとともに、滋賀のブランド価値や魅力の向上を図る。                           | 2,581          | 2,581              |

| 予算事業名<br>(細目等)        | 担当課<br>(局・室) | 事業概要  | 平成27年度<br>予算案額 |                    |
|-----------------------|--------------|---|----------------|--------------------|
|                       |              |   | 事業費<br>(千円)    | うち<br>一般財源<br>(千円) |
| 「滋賀の食材」大都市で魅力発信事業     | 食のブランド推進課    | 県外において、「滋賀の食材」のブランド力向上を図り、見える形で県外取扱店舗を開拓、強化を行うため、大都市圏での「滋賀の食材」全体の認知度向上を図るとともに、生産者団体間の連携を推進し、意欲ある生産者等の県外展開を支援する。     | 6,731          | 6,731              |
| 滋賀県産農畜水産物海外販路開拓支援事業   | 食のブランド推進課    | 県産農畜水産物の輸出の現状を調査・分析し、今後の輸出戦略を構築、組織化の検討を行うことによって、自主的・積極的に県産農畜水産物の輸出に取り組む事業者を支援し、輸出の促進を図る。                            | 1,807          | 1,807              |
| 近江の野菜「漬物」で魅力発信事業      | 食のブランド推進課    | 伝統野菜や地域特産野菜を中心に「近江の野菜」を振興するため、これらが培われた歴史や食文化などのストーリーを色濃く反映する「漬物」に焦点をあて、食材やその食文化が持つ魅力を広くPRし、消費の拡大を図る。                | 2,947          | 2,947              |
| もっと食べよう「近江米」！県民運動推進事業 | 食のブランド推進課    | 関係団体等と連携し、近江米の消費拡大に向けた県民参加の運動を展開するとともに、直売所、飲食店などに働きかけ、中食・外食での近江米の利用促進に取り組む。   | 4,991          | 4,991              |
| 「おいしがうれしが」キャンペーン推進事業  | 食のブランド推進課    | 地産地消の推進を図るため、「おいしがうれしが」推進店への登録の呼びかけ、情報発信等を行う。あわせて、推進店を巡るラリー企画の実施により、消費者ニーズを把握するとともに、生産者と推進店の連携をより強化するための食材交流会を開催する。 | 3,180          | 3,180              |
| 観光キャンペーン推進事業          | 観光交流局        | 大型観光キャンペーンの実施に向け、その企画検討を行うとともに、県内各市町や観光関連団体、観光事業者等と連携し、協議会設立の準備を進める。  | 5,260          | 5,260              |
| 首都圏観光情報発信事業           | 観光交流局        | 首都圏において、東京観光物産情報センターを核として、観光PRや情報発信を展開することで、観光地「滋賀」の認知度向上を図るとともに、宿泊を伴う観光誘客を促進する。                                    | 5,000          | 5,000              |
| 観光ブランド「びワイチ」推進事業      | 観光交流局        | 本県の観光地としての認知度と評価の向上を目指し、滋賀を周遊することを象徴的に表現する「びワイチ」(びわ湖一周)というフレーズを用いた旅のブランドづくりを行う。                                     | 12,900         | 12,900             |
| 国際観光推進事業              | 観光交流局        | 訪日旅行者を本県に誘致するため、訪日外客数上位である東アジアや伸びが大きい東南アジアに対するプロモーション活動を実施するほか、パンフレットの充実や多言語対応など、受入環境の向上を図る。                        | 13,672         | 13,672             |
| 映像誘致戦略展開事業            | 観光交流局        | 本県での映像製作を促進するため、滋賀を舞台とした作品制作のPRを行うなど、一層のロケ展開を図る。  | 1,600          | 1,600              |
| 文化施設多言語化対応事業          | 文化振興課        | 文化施設における外国人の利用状況に関する調査を行うとともに、日本語オペラの英語字幕を制作し、訪日外国人の受入体制について検討する。   | 1,252          | 626                |
|                       |              |   | 181,033        | 169,907            |

## テーマ⑥ 「文化とスポーツの力」を活かした元気な滋賀の創造

### 当初予算案状況

| 予算事業名<br>(細目等)              | 担当課<br>(局・室) | 事業概要   | 平成27年度<br>予算案額 |                    |
|-----------------------------|--------------|--|----------------|--------------------|
|                             |              |  | 事業費<br>(千円)    | うち<br>一般財源<br>(千円) |
| しがスポーツの魅力総合発信事業             | 企画調整課        | 国体・全国障害者スポーツ大会に向け、東京オリンピック・パラリンピックなどの開催効果を活かし、県民が日常的にスポーツを楽しみ、生き生きと健康で暮らせる元気な滋賀を創造するため、スポーツの魅力を総合的に発信する。                 | 9,700          | 9,700              |
| 東京オリンピック・パラリンピック文化プログラム推進事業 | 文化振興課        | 東京オリンピック・パラリンピック開催に併せて全国で展開される文化プログラムを県内で推進するため、関係団体等で組織する準備会を立ち上げるとともに、県内各地で県民・市町・各分野の団体等との意見交換の場を設けるなど、機運を醸成する。        | 2,537          | 2,537              |
| 「世界遺産」・「日本遺産」登録推進事業         | 文化財保護課       | 「彦根城」の世界文化遺産登録の準備のため引き続き彦根市を支援するとともに、新たに「日本遺産」の認定の推進を図り、国内外に情報を発信するため市町を支援する。  | 900            | 900                |
| びわ湖ホール舞台芸術体験事業              | 文化振興課        | 県内の子どもたちが優れた舞台芸術に触れる機会を提供するため、県内小学生等をびわ湖ホールに招き、オーケストラと声楽アンサンブルによる音楽公演を実施する。  | 19,023         | 19,023             |
| 「美ココロ」パートナーシップ事業            | 文化振興課        | 県内小中学校の児童・生徒などに対し文化芸術に触れる体験授業を実施している滋賀県次世代文化芸術センターにおいて、通常学級に通えない子どもたちを対象に文化芸術体験プログラムを実施するとともに、若手芸術家を「美ココロ・パートナー」として育成する。 | 1,400          | 1,400              |
| 地域の元気創造・暮らしアート事業            | 文化振興課        | NPOなど多様な主体が実施する、アートや暮らしの中にある美の資源を活用して地域を元気にする取組を支援し、ネットワーク化および広域展開を促進することで、多彩な文化プログラムの展開および発信力のある新たなアートプロジェクトへの発展を目指す。   | 18,742         | 9,371              |
| アール・ブリュットの魅力発信事業            | 文化振興課        | 作品の魅力を県内外に発信するため、公立・民間施設等での作品展示や、紹介映像の制作等を行う。  | 7,937          | 3,969              |
| アール・ブリュット振興事業               | 文化振興課        | 関係団体等が集い意見交換を行うとともに、広く情報提供を行う全国ネットワークの活動等を推進する。  | 2,502          | 1,251              |
| 「美の滋賀」の拠点をめざす展覧会開催事業        | 文化振興課        | 「美の滋賀」の拠点となる新たな美術館の方向性に沿い、地域の施設や団体等と連携し、県民に幅広い美術の魅力伝える「志村ふくみ展」や「アール・ブリュット展」を開催する。  | 27,618         | 9,212              |
| 障害者芸術・文化活動推進事業              | 障害福祉課        | 公募作品展の開催、NO-MA企画展の開催や情報発信、音楽・ダンス等の表現活動の場の地域への定着などを通して、障害者が安心して芸術・文化活動に取り組むことができる環境づくりを進める。                               | 26,600         | 22,800             |
| 滋賀のまつり継承支援モデル事業             | 文化財保護課       | 祭の保護団体等に、祭の保存継承に関する意識調査を実施し、対策や組織づくりを検討する。また、モデル地区で祭の保護団体と来訪者が交流する現地探訪会を実施し、祭が持つ意義や魅力を地域と来訪者が共有する機会を作る。                  | 800            | 800                |
| 美術館地域連携プログラム事業              | 文化振興課        | 美術館の活動や作品の魅力を多くの方に知っていただくため、地域や活動団体との協働により、出前トークや子どもを対象としたワークショップ等を県内各地で行う。  | 1,093          | 1,093              |
| みんなで創る美術館プロジェクト事業           | 文化振興課        | 多くの県民の理解と参画のもと美術館の整備を進めるため、建築イメージを紹介するフォーラムの開催やリーフレット等の制作、アートイベントの開催、地域や施設等と美術館を結ぶバスのモデル運行等を行う。                          | 4,469          | 4,469              |

| 予算事業名<br>(細目等)                     | 担当課<br>(局・室)     | 事業概要  | 平成27年度<br>予算案額 |                    |
|------------------------------------|------------------|---|----------------|--------------------|
|                                    |                  |   | 事業費<br>(千円)    | うち<br>一般財源<br>(千円) |
| 「千年の美つたえびと」づくり事業                   | 文化財保護課           | 文化財を守る地域のリーダーとして、また県内の博物館や美術館と地域を結び、来訪者に魅力を伝える人材として、「千年の美つたえびと」を養成する。                                   | 1,613          | 807                |
| 歴史的文書の保存・活用事業                      | 県民活動生活課県民情報室     | 県民の共有財産である公文書を、適切に保存・管理し、将来に引き継ぐため、公文書管理法の趣旨を踏まえた仕組みの確立やその価値を活用するための施策の検討を行う。                           | 750            | 750                |
| 人と地域が輝く歴史遺産活用モデル事業                 | 文化財保護課           | 県内の史跡等でモデル地区を設定し、活用の担い手となる大人や子どもを募集し、学習会などで人材を育成する。さらに、担い手の自発的な企画による探訪などの事業を支援し、来訪者との交流に協働して取り組む。       | 2,000          | 1,000              |
| 「戦国の近江」魅力発信事業                      | 文化財保護課           | 城跡や古戦場など、戦国時代の遺跡の魅力を発信するため、探訪やシンポジウムを県内外で開講し、来訪者の誘致を図る。また彦根城・安土城、忍者を紹介する英語版資料をインターネットで発信し、外国人来訪者の誘致を図る。 | 4,960          | 2,480              |
| スポーツボランティア支援事業                     | スポーツ健康課          | 県内のスポーツ大会や国体等の円滑な運営につなげるため、ボランティアの養成とボランティアネットワークの構築を行う。  | 750            | 750                |
| びわこ文化公園都市(仮称)スポーツ・健康づくり拠点整備計画等検討事業 | 新駅問題・特定プロジェクト対策室 | 「びわこ文化公園都市」の強みを活かして、スポーツ・健康づくりの拠点施設の整備を中心とした、全体の土地利用計画を検討する。  | 20,000         | 20,000             |
| 希望が丘文化公園将来ビジョン策定事業                 | 文化振興課            | 希望が丘文化公園将来ビジョンおよび基本計画を策定するにあたり、有識者による懇話会を開催するとともに調査委託を行う。   | 3,000          | 3,000              |
|                                    |                  |   | 156,394        | 115,312            |

# テーマ⑦ 人や「もの」が行き交う活力ある県土づくりと安全・安心社会の実現

## 当初予算案状況

| 予算事業名<br>(細目等)                 | 担当課<br>(局・室) | 事業概要   | 平成27年度<br>予算案額 |                    |
|--------------------------------|--------------|--|----------------|--------------------|
|                                |              |  | 事業費<br>(千円)    | うち<br>一般財源<br>(千円) |
| 県民と知事との県政テレビ対話事業               | 広報課          | 県政の重要課題等をテーマにした県民と知事とのテレビ対話番組を放送し、参加者および番組視聴者からの意見を聴き、県政に活かす。  | 5,000          | 5,000              |
| 危機管理センター広報事業                   | 防災危機管理局      | 地域防災力を高める研修・訓練や防災関係団体の情報交換・交流の場として平常時においても危機管理センターを有効に活用するため、各種広報資料を作成し、センターの認知度を高めることにより、利用促進を図る。   | 2,000          | 2,000              |
| 東日本大震災被災者に対する自然体験活動・交流等支援事業    | 防災危機管理局      | 自然体験活動を通じた被災者の心身の健康保持や県内避難者の生活再建、県民の防災意識の向上を図るため、放射能の影響から屋外で安心して遊べない子どもたちや今なお不便な生活を強いられている避難者を対象に、民間団体等が実施する保養キャンプや県内避難者と県民との交流会等の活動を支援する。 | 500            | 500                |
| 原子力防災対策実効性向上事業                 | 防災危機管理局      | 国が定めた緊急時防護措置準備区域(UPZ)以遠においても防護対策を実施し、本県の原子力防災対策の実効性の向上を図る。   | 1,901          | 1,901              |
| メディア活用地域防災力向上事業                | 防災危機管理局      | 県、市町、テレビ・ラジオ放送機関の連携を強化し、災害時における迅速かつ的確な広報を可能とするため、これらの関係機関の連携による災害時の情報伝達訓練を実施するとともに、県民の防災意識の向上を図るため、訓練の模様を編集した特別番組を放送する。                    | 4,300          | 4,300              |
| 消防団を中核とした地域防災力充実強化支援事業         | 防災危機管理局      | 地域防災力の中核となる消防団員を確保し、自助・共助による地域防災体制の確立に資するため、地域をあげて消防団を支援する機運を醸成し、消防団活動への理解の促進を図る取組を実施する。   | 380            | 380                |
| 地域安全まちづくり活性化事業                 | 県民活動生活課      | 地域の実情に即した効果的な防犯活動を活性化させるため、「地域防犯力活性化計画」を策定した市町が実施する自主防犯活動団体の支援や犯罪弱者を守る活動などに対して支援し、県民の安全や安心を高める。  | 3,000          | 3,000              |
| 犯罪被害者支援強化事業                    | 県民活動生活課      | 犯罪被害者支援の体制を強化するため、「性暴力被害者総合ケアワンストップびわ湖SATOCO」を支援することにより、安全・安心な社会づくりに寄与する。  | 3,908          | 3,908              |
| 放射性物質拡散シミュレーションによる地域防災計画改定支援事業 | 環境政策課        | 原子力発電所事故発生時における放射性物質の大気中の動向や琵琶湖環境への影響を、シミュレーションモデルを用いて把握することにより、モニタリングのあり方の検討やモニタリング計画の改定に寄与する。  | 4,041          | 4,041              |
| 災害医療コーディネーター研修事業               | 健康医療課        | 大規模災害発生時に県全体の災害医療全般を調整、指揮する災害医療コーディネーターの育成および資質向上を図る。  | 1,500          | 1,500              |
| 原子力災害医療体制整備事業                  | 健康医療課        | 地域防災計画(原子力災害対策編)の緊急被ばく医療計画に基づき緊急被ばく医療に従事する人材の育成を行う。  | 980            | 980                |

| 予算事業名<br>(細目等)           | 担当課<br>(局・室)       | 事業概要  | 平成27年度<br>予算案額 |                    |
|--------------------------|--------------------|---|----------------|--------------------|
|                          |                    |   | 事業費<br>(千円)    | うち<br>一般財源<br>(千円) |
| 災害時要配慮者支援体制整備事業          | 健康福祉政策課            | 災害時に、高齢者や障害者等の要配慮者が円滑な避難支援を受けられるよう市町の取組を促進するため、市町・市町社会福祉協議会職員等を対象とした研修会を開催するとともに、啓発資材を作成する。                 | 2,000          | 1,000              |
| 農業水利施設の戦略的保全管理促進事業       | 耕地課                | 農業水利施設の戦略的な保全管理を促進するため、危機管理手引きの作成および電子化システムの開発、アセットマネジメントの啓発資料の作成、農地を集約化された地域の用水使用量調査を行う。                   | 5,200          | 5,200              |
| 自転車プロジェクト推進事業費           | 交通政策課              | 自転車利用を進めるため、自転車の魅力を高め、利用しやすい体制の構築・普及啓発を進める。   | 1,600          | 1,600              |
| 湖西線利便性向上対策事業             | 交通政策課              | 湖西地域の持続的な発展に欠かすことができない幹線交通である湖西線の利便性向上や利用促進に係る課題を検討していくことを目的に設置した「湖西線利便性向上プロジェクトチーム」において取り組む事業に対して必要な支援を行う。 | 9,000          | 9,000              |
| 大津・湖南地域新交通システム導入可能性検討事業  | 交通政策課              | 大津湖南地域において公共交通を軸とした歩いて暮らせるまちづくりを進めていくため、新交通システム導入に係る実現可能性に向けた調査検討を行う。                                       | 2,500          | 2,500              |
| 自転車プロジェクト推進事業費           | 交通政策課              | 米原駅前へのサイクルステーション設置検討と、レンタサイクル広域利用システムを検討するために実施する社会実験等に対して支援する。   | 1,000          | 1,000              |
| 交通安全対策推進費                | 交通政策課              | 交通事故死者に占める高齢者の割合が非常に高率となっており、高齢者死亡事故の防止が緊急の課題となっているため、代表的な高齢者死亡事件事例の紹介冊子を作成し、これを活用した啓発キャンペーンを行う。            | 1,200          | 1,200              |
| 土砂災害に備えるための住民理解促進事業      | 砂防課                | 土砂災害から命を守るために、土砂災害危険箇所や避難の重要性について、副読本などを活用して、住民の理解促進を図る。  | 1,029          | 1,029              |
| 滋賀県空き家団地リノベーション支援事業費     | 住宅課                | 社会インフラが整備されている既存の住宅団地に発生した空き家を子育て世帯向けにリノベーションする事業者を支援するため、支援対象とする団地や住宅の基準について調査検討を行う。                       | 12,200         | 6,100              |
| どのような洪水からも命を守る「流域治水推進事業」 | 流域政策局<br>(流域治水政策室) | 水害に強い地域づくりを進めるため、地区の特性に応じた避難計画などの検討・作成に対して支援する。   | 12,873         | 12,873             |
| 道路管理費(浸水被害危険度調査)         | 道路課                | 流域治水条例に基づき、盛土構造物の設置等による浸水被害危険度調査を行う。  | 13,000         | 13,000             |
| 「命の大切さを学ぶ教室」推進事業         | 警察県民センター           | 将来の社会を担う中学・高校生を対象に、犯罪被害者遺族等を講師とする「命の大切さを学ぶ教室」を開催し、社会全体の規範意識の向上を図る。  | 1,032          | 1,032              |
| 性犯罪被害者への支援強化事業           | 警察県民センター           | 性犯罪被害者に対して、性感染症などの検査にかかる再診料及び検査費用を公費負担し、被害者への支援を強化する。   | 1,302          | 651                |



| 予算事業名<br>(細目等)                    | 担当課<br>(局・室) | 事業概要   | 平成27年度<br>予算案額 |                    |
|-----------------------------------|--------------|--|----------------|--------------------|
|                                   |              |  | 事業費<br>(千円)    | うち<br>一般財源<br>(千円) |
| 犯罪の起きにくい社会づくり推進事業                 | 生活安全企画課      | 犯罪の起きにくい社会を実現するため、重層的な防犯ネットワークを構築してボランティア活動の活性化を図るとともに、積極的な情報発信により県民の防犯意識の高揚を図る。                               | 2,289          | 2,289              |
| 犯罪の起きにくい社会づくり推進事業                 | 少年課          | 少年による非行を防止するため、小学校高学年と中学生を対象として、少年と保護者に非行防止教材を配布し、規範意識を醸成して非行少年を生まない社会づくりを推進する。                                | 968            | 968                |
| 高齢者を振り込め詐欺から守るシルバーガード推進事業         | 生活安全企画課      | 高齢者を振り込め詐欺等の特殊詐欺から守るため、高齢者による高齢者に対する防犯指導を行うとともに、詐欺電話防止機器の貸し出し事業を実施する。  | 4,255          | 4,255              |
| 少年の立ち直り(社会参加・貢献活動)支援事業            | 少年課          | 少年の健全育成に資する活動を地域ぐるみで活性化し、非行少年を生まない社会づくりを推進するとともに、少年の規範意識の向上と立ち直り支援を目的とした農業体験活動、環境浄化活動等の社会参加・貢献活動型の取組みを推進する。    | 1,100          | 1,100              |
| 安全安心なサイバー空間構築推進事業                 | 生活環境課        | サイバー空間の浄化等を目的としたサイバーボランティアによる多岐の活動を積極的に支援し、社会全体でサイバー空間の脅威に立ち向かう気運を醸成するとともに、サイバー犯罪への捜査力を強化して、安全・安心なサイバー空間を構築する。 | 5,210          | 5,210              |
| 高齢者交通安全対策事業～思いやりゾーン・シーズン2～        | 交通企画課        | 高齢者の交通事故発生が予測される地域を「思いやりゾーン」と設定し、総合的な交通事故防止対策を展開して、安全・安心な交通環境の構築及び反射材の普及促進を図る。                                 | 2,969          | 2,969              |
| 児童・生徒を交通事故から守る「おうみ通学路交通アドバイザー」等事業 | 交通企画課        | おうみ通学路交通アドバイザー制度を継続し、通学路における交通安全の一層の向上を促進し、安全で安心な通学路環境を持続する。   | 782            | 782                |
| 新たな交通事故分析手法等に基づくシステム構築事業          | 交通企画課        | 警察庁のモデル事業として、交通事故分析に交通取締り情報や道路管理者情報を追加する等して多角的な分析を行う次世代型の交通事故分析システムを構築する。                                      | 3,116          | 3,116              |
| 高齢者対象運転免許自主返納促進事業                 | 交通企画課        | 高齢運転者による交通事故が増加する中、高齢者が運転免許証を返納しやすい社会環境を構築し、自主返納気運の醸成を図る。  | 356            | 356                |
|                                   |              |  | 112,491        | 104,740            |